

八幡堀と町衆の434年の道のり

通信 八幡堀界隈 版

HACHIMAN Kawara-ban HONOBONO-Tsushin

2019 Vol.49



曾我十郎祐成(そがじゅうじゆうせい)は、鎌倉時代初期の武士。曾我兄弟の仇討ちで知られています。為心町上に居を構える曾我石家は曾我十郎祐成の兄、祐吉は江州神崎郡竹部庄三保(旭村)に住し、佐々家に仕えました。即ち三保曾我氏の祖である十二代祐清は、代々佐々木の家臣でありましたが六角佐々木滅亡後の永禄年中(1558)に高野山で僧となりました。彼に三男があり、長男重康は芸州広島藩土山川氏の養子となり、浅野侯に仕えて五百石を賜っています。次男祐宣は曾我石次郎兵衛と称し、後に三保を去り八幡に居を移し商業に従事し、天正十一年に亡くなっています。治郎兵衛(道幸)新町二丁目寶積寺(ほうしやくじ)に墓が現存しています。この人が八幡に於ける曾我石家の祖。天正十二年には未だ八幡市街が出来ていない所からみれば、それ以前は安土に移り天正十二年(1585)開町と共に八幡に転じたと考えられます。三男祐俊は三保に止まり住しました。(この未裔が現在三保に定住する曾我氏でしょう。) 治郎兵衛(道幸)は寛永六年(1629)五十四才で亡くなっています。三代目祐素右衛門は二代の弟利兵衛祐正で、兄の祐重の後に直つて家を嗣ぎ、延宝三年(1675)六十才で亡くなっています。四代正光太郎兵衛は元禄十四年(1701)六十三才で亡くなっています。同家は絹屋太郎兵衛と称し、多印を商号として始めは寛延頃まで、為心町上に住し、明和の頃には大杉町に住し、次で魚屋町元へ伝じたようです。分家した三郎兵衛は元禄初年の頃江戸日本橋通り四丁目目呉服商を開業し、更に九州方まで行商の脚をのびました。文政の頃には江戸本町四丁目目越後屋藤吉の名を以て麻布を商っていました。又、宝暦の頃には常州銚子に、享和、文化の頃には江戸室町に出店を持ち絹織、蚊帳の卸売を手広く営んでいて、八幡では参印中村屋と称していました。

分家の祖、重吉三郎兵衛には一人の女子があり、長女は親戚の金田村長田の松原五右衛門に嫁しました。この人がのちに三右衛門と改め元文三年(1738)六十九才で亡くなっています。三代正道は先代の弟で五十二才で亡くなりました。蓋し兄亡きあとの暫定家督といえます。四代蔵入は元禄十一年(1698)亡くなり五代祐栄は清右衛門と称し天明六年(1786)に亡くなっています。六代は京都の久保三超助の弟を迎え相続をさせました。寛政六年(1794)七代浄雲と続いて現在はその子三重郎(京都在住) 常治郎の両家に分れています。即常治郎氏が八幡の曾我家です。江戸店の曾我石、近江屋清兵衛は開祖三郎兵衛重吉以来商勢順に栄え、明治十五、六年頃まで継続していました。郷里八幡においては、他の豪商同様に店持ちとして、出店の仕送りも継続していましたが、蹴鞠(けまり)、茶道等当時の神庭の遊芸にふけり慶応二年(1866)に亡くなりました。その頃蹴鞠は八幡の豪商仲間で行われていたが、京都の宗家飛鳥井家より免許を許され、安土よりも同好が参加して盛大に競技が行われていました。

伴荘家の裏庭(現、市営駐車場)には蹴鞠場があり西光寺でも催されたようです。同家は誠栄の時代より茶商を始め、明治十五、六年江戸出店。閉鎖後は八幡においても財政整理を行い、同十七、八年頃より旅館を開業しました。燈心の二男三郎重郎は京都で運輸業並に旅館を経営、八幡の常治郎は八幡に於て茶商兼旅館業を営んでいましたが昭和二十年頃廃業しました。尚、伝える所によると新町二丁目目寶積寺(ほうしやくじ)は曾我石家の建立になるもので、明和一年(1765)に五代京都の五男太郎吉祐旅が法華経八巻を筆写し同寺に寄進しているようです。

寶積寺は天正十四年安土より移転され、再興を志し享保六年完成しました。現在の堂宇は当時のものであり、朝鮮通信使では長老衆の宿を担当していました。

※参考文献 近江八幡人物伝 近江八幡郷土史会刊 /ウィキペディア

7/6 土

11:00~18:00

京街道門前通り 昔なつかし 観音山祇園さん縁日

七夕夏祭り開催! みんな集まれ!

歩行者天国

午前11時~ **お楽しみ!近江まきまき**
(美味しい鉄板焼き)

午後12時~ **らんまる君と撮影しましょう!**

午後12時~ **輪投げ・射的**

場所 **あわ八前**

午後2時~ **もちつき大会**

つきたてのあつあつお餅をご賞味下さい

子供会 **七夕ささ飾り展示**
(七夕まつり)

ヨーヨーつり

場所 **京街道商店街駐車場前**

フリーマーケット・イベント広場

午後2時~ **バンド・メドレーミックス**

午後2時30分~ **フラダンス**

午後3時~ **ちんどん屋さんパフォーマンス**

午後3時30分~ **カラオケ大会**

場所 **西京街道商店街**

千日法要(絵札祈願) 願成就寺 14:00~

貼って願いをかえよう **願成就絵札**
(詳しくは裏面を) **1枚100円**

願成就絵札をご購入いただいたお客様にもれなく **キャンディのつかみ取り プレゼント!**
(お一人様1回限り)

京ちゃん

らんまる君

◆スタンプラリー◆

観音山イベント広場

午前11時~ **焼きそば/生ビール**
焼き鳥/ジュース類 **焼きそば**
フライドポテト **先着100名様限定**
新鮮野菜 販売 100円にて販売

午後12時~ **バンド・メドレーミックス**

午後12時30分~ **ほっとらいん・よし笛**

午後1時~ **フラダンス**

とれとれ新鮮月フレッシュ市
その他多数出店予定

いろいろなお店が
たくさん出るよ

フリーマーケット

鮎塩焼・天ぷら・かき氷など

よく冷えた生ビールを
ビアガーデン
コーナー

とれとれ新鮮月
フレッシュ市

主催 **京街道商店街(振)** 西京街道商店街 小船木商栄会

共催 八幡学区子供会指導者連絡協議会 近江八幡観光物産協会 近江八幡地区交通安全協会西支部
近江八幡商工会議所 近江八幡商店街連盟 近江八幡商工会議所女性会 八幡学区自治連合会

参加協力をお願い: 観音山憩いの散歩道、文化遺産の整備をしています。ボランティア頂ける方を募っています。(連絡先33-2210久郷まで)

café & shop **SHINMACHI**

七夕祭り in 資料館

骨董市とフリーマーケット

7/6 10:30~16:00

京街道からチンドン屋さんやってくる!

近江八幡市立資料館内

“入館料はいりません”

文化伝承館(左義長会館)元・新町交番横よりお入りください!

【営業時間】 10:00~16:00

【定休日】 月曜日(観光シーズンは不定休)

〒523-0871 滋賀県近江八幡市新町2丁目 資料館内

カフェ&ショップ 新町 (Chief▶090-6247-0831)

今回はクイズはお休みです。

7月6日7日はケーキセット¥100引き

当選者発表

答え...8代目

島町 N・Jさん

北之庄町 N・Tさん

出町 S・Yさん

鷹飼町 N・Kさん

安土町 M・Sさん

葦(ヨシ)のシフォンケーキがおすすめです!

¥700 (ケーキセット)



お誕生日・記念日 花束プレゼント (7月の方) 3名様

※必ずお誕生日を明記下さい

花王アタック1キロ8個入り (1ケース) 5名様

[トマトカード番号の記入をお願いします]

* 2019年夏季特別展 謎の蒔絵師 永田友治 尾形光琳の
後継者を名乗った男平等寺 MIHO MUSEUM 7月15日迄 30名様

* 長坂コレクション ヨーロッパ絵画展~バロックから近代へ~
美術館「えき」KYOTO ジェイアール京都伊勢丹7階隣接 7月28日迄 40名様

* 横山華山 まだいた、忘れられた天才絵師
京都文化博物館 8月28日迄 20名様

* 京都新聞スクラップブック「星をみつめて」 10名様

ご希望の方は郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望の品一品をご記入の上、官製はがき
又は FAX で下記販売所まで、ご応募下さい。抽選でお送りします。

締切

花束 洗剤、チケット等 6月30日迄

▶ 当選者の発表は発送をもって代えさせて
頂きます。予めご了承ください。

応募先 〒523-0867近江八幡市魚屋町元9 京都新聞近江八幡販売所 TEL 32-2743 FAX 32-3504

骨董市

京街道からチンドン屋さんがやってくる!

陶磁器類、着物など、アンティーク好きの方必見!

フリーマーケット

掘り出し物が見つかるフリーマーケットも見逃せない!



とき

ところ

2019 7/6 (土) 雨天中止

10:30~16:00

市立資料館 イベント広場にて

〒523-0871 近江八幡市新町2丁目22

骨董市：中島多吉商店、アンティークギャラリー 米玲留
Free Market 七七八、凧~nagi、ギャラリースペース新町浜 他

※フリーマーケットは、市民のみなさんの家に眠っていたものが
お値打ち価格で売り出されます。不要な方から、必要な方へ!

← イベント広場には「入館料不要」で入れます。文化伝承館(左義長会館)
元・新町交番横より、お気軽にお立ち寄りください!

共催 / 近江八幡市立資料館・株式会社かんでんジョイナス 有限会社ラビットハウス

